

2012年8月1日

中国雲南省における出資先セメント工場での生産能力増強について

住友大阪セメント株式会社（本社：東京都千代田区、社長：関根 福一）は、2007年から香港の出資パートナーである嘉華建材との合弁会社を通じて、中国雲南省にてセメント事業を手がける昆鋼嘉華水泥グループへ間接投資をしており、当該グループの工場数は4工場まで拡大しております。

昨年9月27日付プレスリリースでお伝えしている、第4工場（昭通工場：年産100万トン）の新設に続き、雲南省西部の第2工場である保山工場は、周辺需要の増大に対応する為、第2生産ラインの増設を決定致しました。第2生産ラインの本稼動時期は2014年第二四半期を予定しており、今回の増設により、保山工場のセメント生産能力は年産130万トンから年産300万トンへと増加します。また、これらを加えた4工場（合計6ライン）合計の生産能力は820万トンに達しております。

1. 第2生産ライン増設の背景

保山工場は2008年の稼動以来、主として保山市及びその周辺地域へ高品質なセメントを供給し、トップシェアを堅持してきました。しかし、保山地区では、水力発電ダムや高速道路などのインフラ整備による旺盛なセメント需要が継続していることから、生産設備の設計能力（130万トン）を上回るフル操業の状態が続いております。今回の増設により、引き続き増大するセメント需要に対して安定供給を果たすと同時に、更なるシェア拡大ができるものと考えております。

2. 当社の技術者を長期派遣

雲南省では、ここ数年、国内外の大手セメントメーカーが相次いで進出しており、競争は激しさを増してきております。当社は、昆鋼嘉華水泥グループへ出資以降、短期的な技術指導を実施してきましたが、競合社との競争力を確保する為に、7月から同グループへ副総経理として技術者の長期派遣を開始します。当社が今まで培った生産技術を活用し、各工場の生産効率の改善及びコスト削減をサポートすることにより、雲南省における同グループの確固たる市場地位を確立してまいります。当社にとっても、技術者が海外でセメント工場運営の経験を積む場として大いに期待をしております。

3. 各工場概要

	第1工場	第2工場	第3工場	第4工場
社名	雲南昆鋼嘉華水泥建材有限公司	保山昆鋼嘉華水泥建材有限公司	曲靖昆鋼嘉華水泥建材有限公司	昭通昆鋼嘉華水泥建材有限公司
所在地	雲南省安寧市	雲南省保山市	雲南省曲靖市	雲南省昭通市
セメント生産能力(年産)	260万トン	130万トン (第2ライン完成後: 300万トン)	160万トン	100万トン
稼働時期	第1生産ライン 2003年 第2生産ライン 2006年	第1生産ライン 2008年 第2生産ライン 2014年第二四半期	2009年	2013年上期

4. 工場位置図

